

「あいちの生んだ作家展」作家リスト(1階 児童図書)

作成:2011.2.1 愛知県図書館

●読みもの・童話・絵本

(五十音順)

	名前(よみ)	生年	出身地	主な受賞作や愛知との関係など
1	あおき ひろえ	1963	豊橋市	イラストレーター、絵本作家
2	阿久根 治子 (あくね はるこ)	1933	名古屋市	作家、詩人/サンケイ児童出版文化賞『やまとたける』
3	阿部 夏丸 (あべ なつまる)	1960	豊田市	作家/椋鳩十児童文学賞、坪田譲治文学賞『泣けない魚たち』/ひろすけ童話賞『オタマジャクシのうんどうかい』
4	池原 はな (いけはら はな)	1921	兵庫県	作家/刈谷高等女学校卒、愛知で執筆活動/講談社児童文学新人賞『きつねっ子先生』
5	伊東 久子 (いとう ひさこ)	1959	愛知県	作家/毎日童話新人賞『ジョンはかせのどうぶつびょういん』
6	伊藤 秀男 (いとう ひでお)	1950	津島市	絵本作家/小学館絵画賞『海の夏』/日本絵本賞大賞、けんぶち絵本の里大賞びばからず賞『けんかのきもち』/五山賞絵画賞『なぜおふるにしようぶを入れるの?』/JBBYオナーリスト(JBBY賞):『うしお』
7	井上 寿彦 (いのうえ としひこ)	1936	名古屋市	作家、元東海学園大学教授/1994年愛知県図書館開催の「あいちの生んだ児童図書作家展」監修/北川千代賞『田園詩人はどこへ行く』/新美南吉文学賞『みどりの森は猫電通り』
8	今江 祥智 (いまえ よしとも)	1932	大阪府	作家/1954年~1960年名古屋市立桜丘中学校に英語教員として勤務。在職中「山のむこうは青い海だった」を新聞連載、「トンぎつね」「三びきのライオンのこ」「ぼけっとくらべ」など執筆/小学館児童出版文化賞『でんでんたいこいのち』/サンケイ児童出版文化賞『海の日曜日』/日本児童文学者協会賞『ぼんぼん』など
9	大島 真寿美 (おおしま すみ)	1962	名古屋市	作家/文学界新人賞「春の手品師」
10	大塚 篤子 (おおつか あつこ)	1942	名古屋市	作家/児童文芸新人賞、日本児童文学者協会新人賞『海辺の家の秘密』
11	岡田 新吾 (おかだしんご)	1964	岐阜県	作家/名古屋で広告デザイン会社を起業し、活動
12	岡本 順 (おかもと じゅん)	1962	名古屋市	絵本作家
13	沖井 千代子 (おきい ちよこ)	1931	愛媛県	作家/愛知で執筆活動/日本児童文学者協会、赤い鳥文学賞『空ゆく舟』
14	香西美保 (かさい みほ)	1971	愛知県	作家/文学界新人賞佳作/ジュニア冒険小説大賞『ぼくらの妖怪封じ』
15	勝尾 金弥 (かつお きんや)	1927	石川県	作家、研究者、愛知県立大学名誉教授/サンケイ児童出版文化賞『天保の人びと』/日本児童文学者協会賞『七つばなし百万石』など
16	金沢 嘉市 (かなざわ かいち)	1908	宝飯郡蒲郡町 (現蒲郡市)	研究者、教育者
17	かべや ふよう		豊川市	絵本作家、イラストレーター/ポローニャ国際絵本原画展入賞
18	北川 チハル (きたがわ ちはる)	1971	愛知県	作家/児童文芸新人賞『チコのまあにいちちゃん』
19	北原 和美 (きたはら かずみ)	1954	名古屋市	作家
20	木村 桂子 (きむら けいこ)	1947	東京都	作家/愛知で執筆した『からっぽの地球人』(のち『泣くなあほマーク』と改題)で、「子とともに」児童文学賞最優秀賞
21	後藤 みわこ (ごとう みわこ)	1961	名古屋市	作家/福島正実記念SF童話賞『ママがこわれた』/アンデルセンのメルヘン大賞優秀賞『こわれものコレクター』
22	小林 玲子 (こばやし れいこ)	1936	西尾市	作家/「子とともに」児童文学賞優秀賞『サケの子ピッチ』
23	小林 礼子 (こばやし れいこ)	1951	愛知県	作家/小川未明文学賞大賞『ガールフレンド』
24	近藤 洋子 (こんどう ようこ)	1941	東京都	愛知淑徳大学非常勤講師、元名古屋市図書館司書
25	しかた しん	1928	現ソウル市	作家、劇作家、演出家、劇団うりんこ初代代表、元愛知大学短期大学部教授
26	新藤 悦子 (しんどう えつこ)	1961	豊橋市	作家/日本児童文学者協会新人賞『青いチューリップ』
27	鈴木 もと子 (すずき もとこ)	1956	豊橋市	作家/ちぎり文学賞激励賞『明日美のへこたれない物語』

	名前(よみ)	生年	出身地	主な受賞作や愛知との関係など
28	瀬川 康男 (せがわ やすお)	1932	岡崎市	画家、絵本作家/小学館絵画賞『やまんばのにしき』/講談社出版文化賞 絵本賞『ぼうし』/BIB金のリンゴ賞『清盛』/世界絵本原画展賞グランプリ/サンケイ児童出版文化賞など
29	関 英雄 (せき ひでお)	1912	名古屋市	作家、評論家/サンケイ児童出版文化賞大賞『千葉県三童話全集』/赤い鳥文学賞「白い蝶の記」「小さい心の旅」など受賞作多数
30	瀬辺 雅之 (せべ まさゆき)	1953	名古屋市	イラストレーター、絵本作家
31	宗田 理 (そうだ おさむ)	1928	幡豆郡一色町	作家
32	高島 純 (たかばたけ じゅん)	1948	名古屋市	絵本作家、東海女子短期大学教授/ポローニャ国際児童図書展グラフィック賞『だれのじてんしゃ』/日本絵本賞『オー・スッパ』
33	辻 真先 (つじ まさき)	1932	名古屋市	作家、脚本家
34	中沢 晶子 (なかざわ しょうこ)	1953	名古屋市	作家/野間児童文藝新人賞『ジグソーステーション』
35	夏目 理知子 (なつめ りちこ)	1951	新城市	作家/手づくり絵本コンテスト厚生大臣賞『おいもばたけのおたねさん』
36	新美 南吉 (にいみ なんきち)	1913	知多郡半田町 (現半田市)	作家
37	西村 敏雄 (にしむら としお)	1964	愛知県	絵本作家 日本童画大賞最優秀賞『11月のサーカス』
38	野村 一秋 (のむら かずあき)	1954	愛知県	作家
39	浜 たかや (はま たかや)	1935	東京都	作家/名古屋で執筆活動 日本児童文学者協会新人賞『太陽の牙』/赤い鳥文学賞『風、草原をはしる』など
40	原 あやめ (はら あやめ)	1947	瀬戸市	作家/講談社児童文学新人賞『さと子が見たこと』
41	広野 多珂子 (ひろの たかこ)	1947	愛知県	作家
42	福永 令三 (ふくなが れいぞう)	1928	名古屋市	作家/講談社児童文学新人賞『クレヨン王国の十二か月』
43	藤 真知子 (ふじ まちこ)	1950	東京都	作家/名古屋で執筆活動
44	穂高 順也 (ほたか じゅんや)	1969	名古屋市	絵本作家
45	裕原 喜久子 (まつばら きくこ)	1938	旧満州国 撫順市	作家/愛知学芸大学(現 愛知教育大学)卒 愛知で執筆活動
46	正高 もとこ (まさたか もとこ)	1958	京都府	絵本作家/愛知で執筆活動
47	間瀬 なおかた (ませ なおかた)	1950	半田市	絵本作家
48	三浦 太郎 (みうら たろう)	1968	西尾市	絵本作家/日本グラフィック展入賞/イタリア・ポローニャ国際絵本原画展入選など
49	水内 喜久雄 (みずうち きくお)	1951	福岡県	作家、詩人/愛知県立大学卒、愛知教育大学、愛知県立大学に勤務
50	矢崎 藍 (やざき あい)	1940	東京都	作家、桜花学園大学教授/愛知で執筆活動
51	山岡 ひかる (やまおか ひかる)	1967	名古屋市	絵本作家
52	山田 詩子 (やまだ うたこ)	1963	名古屋市	絵本作家
53	山田 もと (やまだ もと)	1920	渥美郡田原町 (現田原市)	作家/ちぎり文学激励賞『よだかの夜でつぼう』
54	山本 静夫 (やまもと しずお)	1944	岐阜県	元教員、名古屋市内の小学校に勤務/在職中、『キャプテン日記』で「子ととも」児童文学賞最優秀賞受賞

●ノンフィクション

	名前 (よみ)	生年	出身地	主な受賞作や愛知との関係など
1	内田 至 (うちだ いたる)	1932	東京都	動物学者、元名古屋港水族館長
2	うみのしほ	1947	静岡県	作家/愛知県で執筆活動
3	江藤 初生 (えとう はつみ)	1932	東京都	作家/愛知県で執筆活動
4	河合 雅雄 (かわい まさお)	1924	兵庫県	動物学者、元京都大学霊長類研究所所長、元日本モンキーセンター所長/産経児童出版文化賞『小さな博物誌』
5	佐藤 英治 (さとう えいじ)	1963	愛知県	動物写真家
6	新藤 悦子 (しんどう えつこ)	1961	豊橋市	作家/日本児童文学者協会新人賞『青いチューリップ』
7	高田 勝 (たかだ まさる)	1945	名古屋市	作家/吉村証子記念科学読物賞『雪の日記帳』
8	谷本 雄治 (たにもと ゆうじ)	1953	名古屋市	新聞記者、生物研究者/課題図書『ぼくは農家のファーブルだ』『カブトエビの寒い夏』

●詩・童謡

	名前 (よみ)	生年	出身地	主な受賞作や愛知との関係など
1	歌見 誠一 (うたみ せいいち)	1911	蒲郡町(現蒲郡市)	詩人、童謡詩人
2	黒柳 啓子 (くろやなぎ けいこ)	1934	名古屋市	詩人
3	小島 祿瑠 (こじま ろくろう)	1917	小牧市	詩人
4	駒瀬 銑吾 (こませ せんご)	1934	名古屋市	編集者、元教員(中学校)/詩の創作指導に携わる。
5	丸山 薫 (まるやま かおる)	1899	大分県	詩人、元愛知大学教授
6	水内 喜久雄 (みずうち きくお)	1951	福岡県	研究者/愛知県立大学卒、愛知教育大学、愛知県立大学に勤務
7	水谷 京 (みずたに たかし)	1909	名古屋市	詩人、童謡詩人

●翻訳

	名前 (よみ)	生年	出身地	主な受賞作や愛知との関係など
1	木村 桂子 (きむら けいこ)	1947	東京都	作家/愛知で執筆した『からっぽの地球人』(のち『泣くなあほマーク』と改題)で、子とともに、児童文学賞「最優秀賞」。
2	原 昌 (はら しょう)	1931	名古屋市	研究者、中京大学名誉教授/新美南吉文学賞『児童文学の笑い』
3	箕浦 万里子 (みのうら まりこ)	1951	愛知県	翻訳家

●研究書・ブックガイド等

	名前 (よみ)	生年	出身地	主な受賞作や愛知との関係など
1	阿部紀子 (あべのりこ)	1948	静岡県	研究者、愛知江南短期大学教授
2	石原志保 (いしはらしほ)	1961	南設楽郡宝来町(現新城市)	本名:林志保/研究者、大学非常勤講師
3	磯部孝子 (いそべたかこ)	1948	名古屋市	中京大学非常勤講師
4	内ヶ崎有里子 (うちがさきゆりこ)	1959	栃木県	研究者、岡崎女子短期大学教授/日本児童文学学会賞:『江戸期昔話絵本の研究と資料』
5	鶴生美子 (うのよしこ)	1946	西加茂郡猿投町(現豊田市)	評論家
6	岡田弘 (おかだひろし)	1925	名古屋市	郷土史家、口演童話家
7	岡本勝 (おかもとまさる)	1938	三重県	研究者、元愛知教育大学教授
8	勝尾金弥 (かつおきんや)	1927	石川県	愛知県立大学名誉教授/サンケイ児童出版文化賞:『天保の人びと』/日本児童文学者協会賞:『七つばなし百万石』など
9	川端有子 (かわばたありこ)	1962	京都府	元愛知県立大学教授、現在日本女子大学教授
10	酒井敏 (さかいさとし)	1959	千葉県	研究者、中京大学教授
11	酒井晶代 (さかいまさよ)	1966	宝飯郡一宮町(現豊川市)	研究者、愛知淑徳大学教授
12	関英雄 (せきひでお)	1912	名古屋市	作家、評論家/サンケイ児童出版文化賞大賞:『千葉県三童話全集』/赤い鳥文学賞:『白い蝶の記』『小さい心の旅』など多数の賞を受賞。
13	棚橋美代子 (たなはしみよこ)	1944	京都府	研究者、元中京女子大学教授
14	勅使逸雄 (てしいつお)	1944	岐阜県	口演童話家/栄図書館(現名古屋市西図書館)館長、市邨学園短期大学などで講師として勤務/新美南吉文学賞:『現代っ子とお話』、久留島武彦文化賞
15	畑中圭一 (はたなかけいいち)	1932	北海道	研究者、元名古屋明德短期大学教授
16	林美千代 (はやしみちよ)	1948	名古屋市	評論家
17	原昌 (はらしょう)	1931	名古屋市	研究者、中京大学名誉教授/新美南吉文学賞:『児童文学の笑い』
18	舟橋斉 (ふなはしひとし)	1941	小牧市	研究者、元江南女子短期大学(現愛知江南短期大学)教授
19	渡邊美樹 (わたなべみき)	1957	西加茂郡猿投町(現豊田市)	研究者、元名古屋大学助教授